

C. ラップ先生来日記念学術フォーラム・研修会

2009年8月18日(火) 19日(水)

- 第一部 記念講演 “ストレンクスモデルーその思想と科学”
- 第二部 記念パネル討論 “ストレンクスモデルーその実践と検証
- 第三部 スtrenクスモデル演習

早稲田大学 早稲田キャンパス 国際会議場 井深ホール

C. ラップ先生来日記念学術フォーラム・研修会のご案内

“ストレングスモデル”でわが国の社会福祉関係者にも良く知られているカンザス大学のチャールズ・ラップ教授がこの夏に来日します。折しも「ストレングスモデルー精神障害者のためのケースマネジメント（第2版）」が昨年12月にわが国でも金剛出版社より翻訳出版されました。地域での精神障害者支援の専門家はもちろんのこと、広く保健医療福祉関係者の間でもこの「ストレングスモデル」が評価され、普及し始めています。

そこで、この機会に直接、C. ラップ先生にストレングスモデルの真髓を語って頂き、その実践に重要なアドバイスを頂くために専門家向けの講演及びパネル討論・研修会を開催します。また合わせて初日の夕刻からは歓迎レセプションを兼ねた出版記念パーティを開きます。

2日目は、ストレングスモデルの実践的習得をねらいとした少人数の演習も行います。

社会福祉士や精神保健福祉士を始め、ケアマネジメント従事者、臨床心理士、作業療法士、保健師、看護師、精神科医、職業カウンセラー、研究者、大学院生などの多数のご参加をお待ちして、下記のようにご案内致します。

1. と き 記念学術フォーラム 2009年8月18日(火) 9時30分～午後5時
ストレングスモデル演習 2009年8月19日(水) 午前10～午後4時
2. ところ 記念学術フォーラム 早稲田大学 早稲田キャンパス 国際会議場 井深ホール
ストレングスモデル演習 早稲田大学 早稲田キャンパス 大隈記念タワー702号室
3. 定員 記念学術フォーラム 300名 ストレングスモデル演習 50名
*ストレングスモデル演習参加者は1日目の記念講演・パネル討論への参加を前提とします。
4. 参加費 記念学術フォーラム 5,000円(午後5時30分からの出版記念パーティ参加費は別途)
(但し、学生は3,000円です)
ストレングスモデル演習 7,000円
5. 申し込み先 別紙のご案内です
6. 申し込み締め切り 8月10日(月) ※定員になり次第、締め切らせて頂きます。
7. 主催 早稲田大学健康福祉ネットワーク
C. ラップ先生来日記念学術フォーラム実行委員会
一般社団法人日本精神保健福祉士養成校協会
8. 共催 社団法人日本精神保健福祉士協会
社団法人日本社会福祉士養成校協会
日本精神障害者リハビリテーション学会
9. 後援 ソーシャルケアサービス従事者研究協議会

<講師紹介>



チャールズ・A・ラップ博士 (Charles Anthony Rapp, Ph.D.)

カンザス大学社会福祉学教授で、カンザス大学社会福祉学部附属精神保健研究トレーニングセンターの所長を兼務している。ラップ教授は、ストレングスモデルによるケースマネジメントとクライアント中心業績モデルに基づく社会福祉管理プログラムの共同開発者である。その仕事は、革新的な手法とプログラムを開発し、実施し、検証することを通して精神障害をもって生きる人々の生活を改善していくことに捧げられている。

リンダ・カールソン (Carlson Linda, M.S.W.)

カンザス大学社会福祉学部附属精神保健研究トレーニングセンター研究員、EBP プロジェクトのコーディネーターとしてストレングスモデルの科学化と臨床普及に従事している。
また、ラップ博士の夫人である。



第1 プログラム

午前9時30分 開場 受付・オリエンテーション
午前9時50分 開会 開会挨拶

第一部 記念講演 (午前10時~12時)

“ストレングスモデルーその思想と科学”

演 者：C.ラップ博士 (カンザス大学社会福祉学部教授・
附属精神保健研究トレーニングセンター所長)
座 長：田中英樹 (早稲田大学人間科学学術院教授)

第二部 記念パネル討論 (午後1時15分~4時50分)

“ストレングスモデルーその実践と検証”

パネリスト：白澤政和 (日本学術会議会員・社会福祉士養成校協会会長)
谷中輝雄 (日本精神保健福祉士養成校協会会長)
野中 猛 (日本精神障害者リハビリテーション学会会長)
岩上洋一 (日本精神保健福祉士協会)
大島 巖 (NPO 精神保健福祉機構代表)

コメンテーター：C. ラップ博士
座 長：野田文隆 (大正大学教授・ブリティッシュコロンビア大学特任教授)

午後5時 閉会 閉会挨拶

オプション・プログラム

出版記念パーティ（午後5時30分～7時30分）

場所：早稲田大学大隈記念タワー（26号館）展望レストラン西北の風（協賛：株式会社金剛出版）

参加費：6,000円（先着100名）

司会：助川征雄（聖学院大学教授）

歓迎挨拶：金剛出版代表取締役社長

訳者を代表して：田中英樹（早稲田大学）

あいさつ：C. ラップ博士、リンダ夫人

懇談
参加者紹介

第2 プログラム

ストレングスモデル演習

受付 午前9時40分 午前10時 開催

場所：早稲田大学大隈記念タワー702号室

<講師紹介>

メイントレーナー：リンダ・カールソン（カンザス大学トレーニングセンター研究員）

C.ラップ博士（カンザス大学社会福祉学部教授）

サブトレーナー 田中英樹（早稲田大学教授）上野容子（東京家政大学教授）

藤井達也（上智大学教授）、助川征雄（聖学院大学大学院教授）

栄セツコ（桃山学院大学准教授）、岩崎香（早稲田大学准教授）

※演習の進め方は、サブトレーナーが入り、小グループに分かれて行います。

午前10時15分～午前12時

第1課 ストレングスアセスメント

午後1時～午後2時30分

第2課 個別ケアプランの立て方

午後2時15分～午後3時45分

第3課 社会資源の活用と開発法

午後3時45分～午後4時

全体総括 トレーナーコメント

午後4時 閉会

<問い合わせ>

早稲田大学健康福祉ネットワーク ラップ先生来日記念学術フォーラム実行委員会

〒359-1192 所沢市三ヶ島 2-579-15

早稲田大学人間科学学術院

田中英樹研究室

TEL/FAX 04-2947-6952 (直通) Mail ; t-hideki@waseda.jp

C. ラップ先生来日記念フォーラム・研修会受講申込書

＜申込締切2009年8月10日＞

FAX. 04-2947-6952

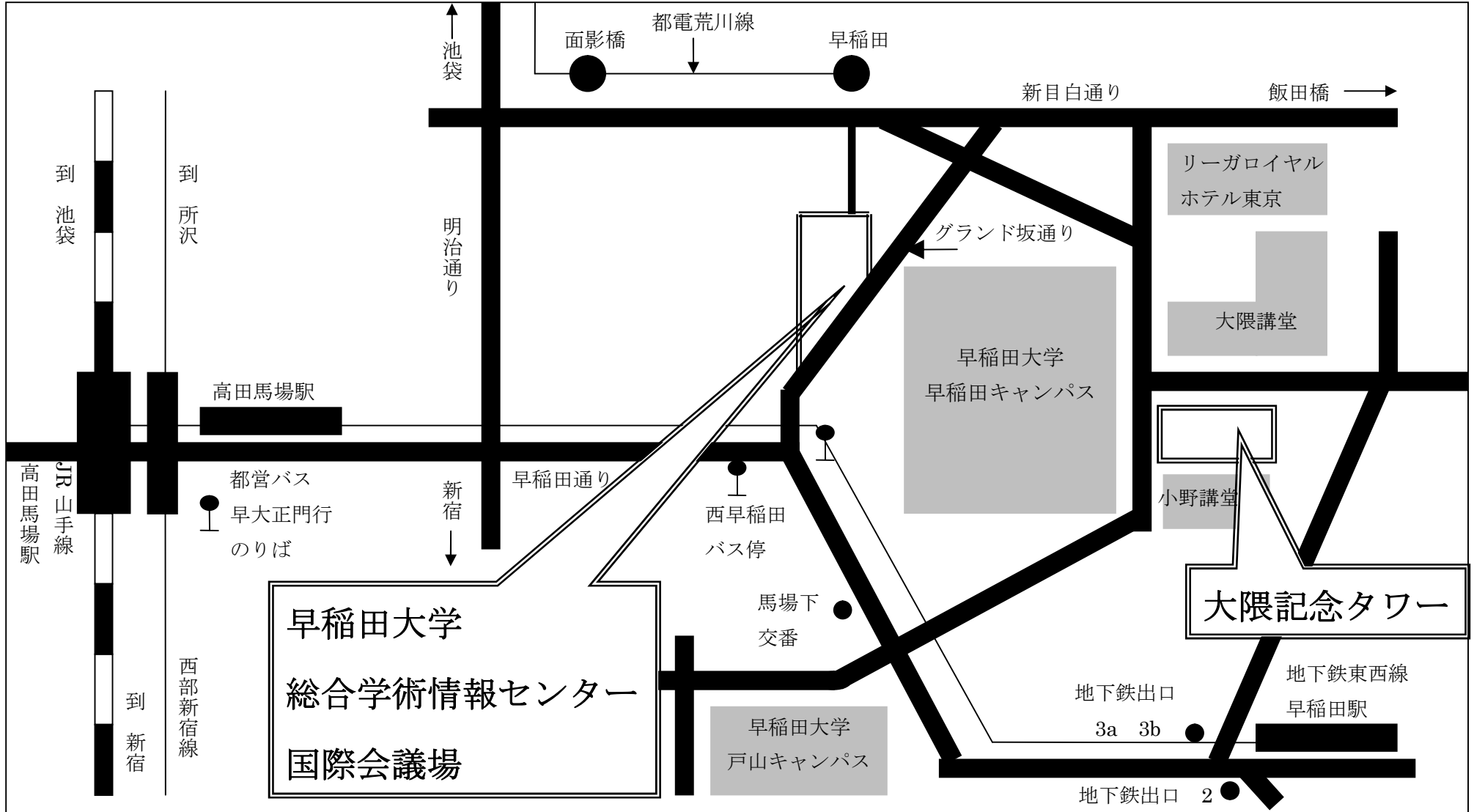
2009年 月 日発行

		連絡方法 ＊いずれか を選択して ください	Email : <hr/> FAX :
勤務先機関名			
勤務先所在地 (〒 —) ※郵便番号は必ずご記入ください。 都道 府県			
TEL		FAX	
＜職種＞ ○で囲んでください 医師 看護師 保健師 福祉専門職種 その他 ()			
自宅現住所 (〒 —) ※ご連絡先を勤務先になさる方は記入不要です。 都道 府県			
TEL		FAX	
参加するプログラム 右の欄に○をつけてください。		8月18日：記念講演および記念パネル討論 (定員 300名)	参加費 5000円 (学生 3000円)
		8月18日：出版記念パーティ	参加費 6000円
		8月19日：ストレングスモデル演習(定員 50名)	参加費 7000円
事務局への連絡事項			
＜注意事項＞ ＊ 各プログラム、申し込み人数多数の際には、先着順とさせていただきます。 ＊ ワークショップに参加される方は、記念フォーラムおよびシンポジウムへの参加を前提条件とします。 ＊ 交通および宿泊の手配などは行っておりませんので、ご了承ください。 ＊ 昼食は学食および周辺の飲食店などでおとり下さるようお願い申し上げます。 ＊ 申し込みは必ず FAX でお願ひします。申し込みを確認次第、事務局から予約票をお送りいたします。 ＊ 参加費は当日受付にてお支払いください。			

※事務局記入欄 (以下は記入しないでください)

受付NO.	記念講演 記念パネル討論	出版記念パーティ	ストレングスモデル演習
備考欄			受理年月日 / 担当者サイン

早稲田大学国際会議場案内図



早稲田大学国際会議場 東京都新宿区西早稲田 1-20-14

●JR山手線／西部新宿線

高田馬場駅 徒歩 20分

●地下鉄東西線

早稲田駅 徒歩 10分

●都営バス (学バス)

高田馬場駅～西早稲田 徒歩 3分

●都電荒川線

三ノ輪駅～早稲田 徒歩 5分